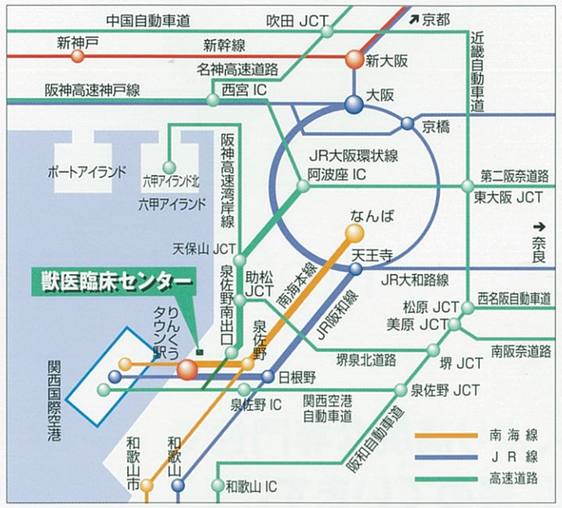
OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY VETERINARY MEDICAL CENTER

大阪府立大学生命環境科学域附属

獣医臨床センター



電車をご利用の場合

・南海本線、JR関西空港線「りんくうタウン」駅下車徒歩7分。
（「りんくうタウン」駅は両電鉄会社共通です）

お車をご利用の場合

・阪神高速湾岸線【泉佐野南出口】を下り、臨海北2号交差点を右折。
・関西空港自動車線【泉佐野IC】を下り、国道481を直進、空港道臨海南交差点を右折し、臨海北2号交差点を左折。

大阪府立大学生命環境科学域附属

獣医臨床センター

〒598-8531　大阪府泉佐野市りんくう往来北１番地の 58
tel: 072-463-5082
http://www.vet.osakafu-u.ac.jp/hospital/

フロアー案内

Guide

動物の先端医療を行なうため、MRI、X線 CT、電子内視鏡などの高度診断機器、並びに、高エネルギーX線照射治療装置、超音波・レザーメス、血液透析装置、直視鏡下手術装置などの先端的治療装置を導入するとともに、準無菌的陽圧手術室、ICU入院室、感染症診療・入院室、等を設置しました。

1F

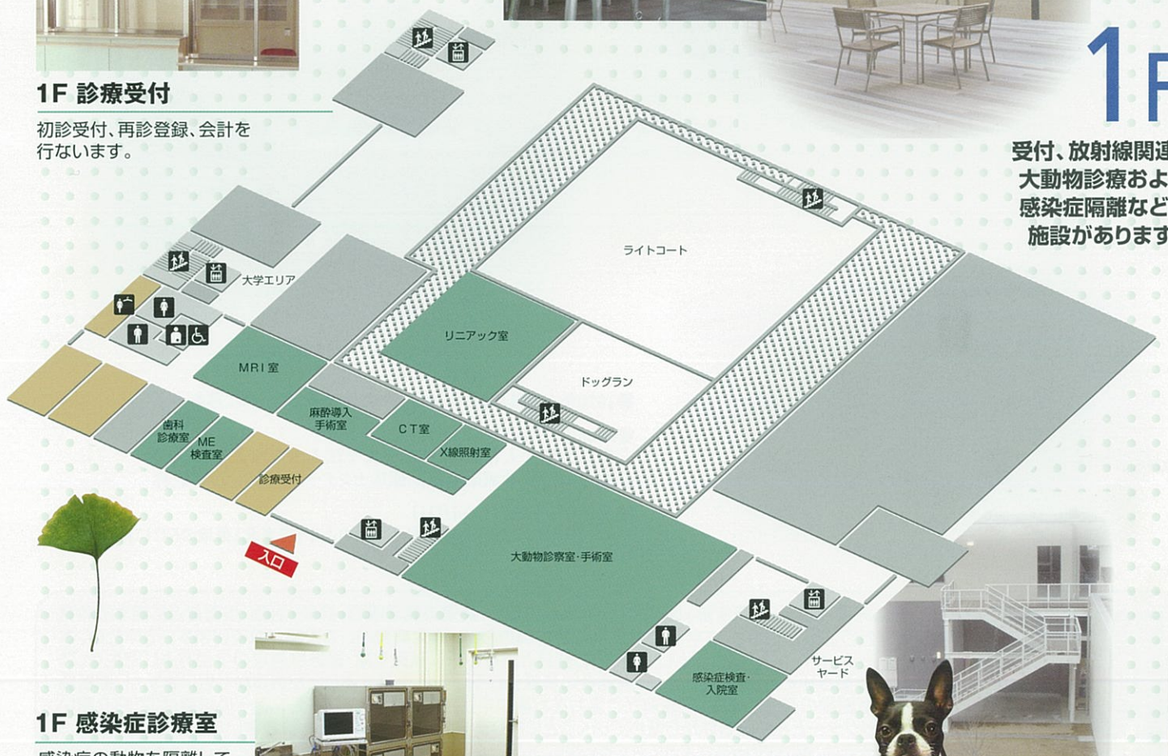
受付、放射線関連、大動物診療および感染症隔離などの施設があります。

1F 診療受付

初診受付、再診登録、会計を行ないます。

1F 大動物診療室

馬や牛を枠場に入れて検査や治療を行ないます。

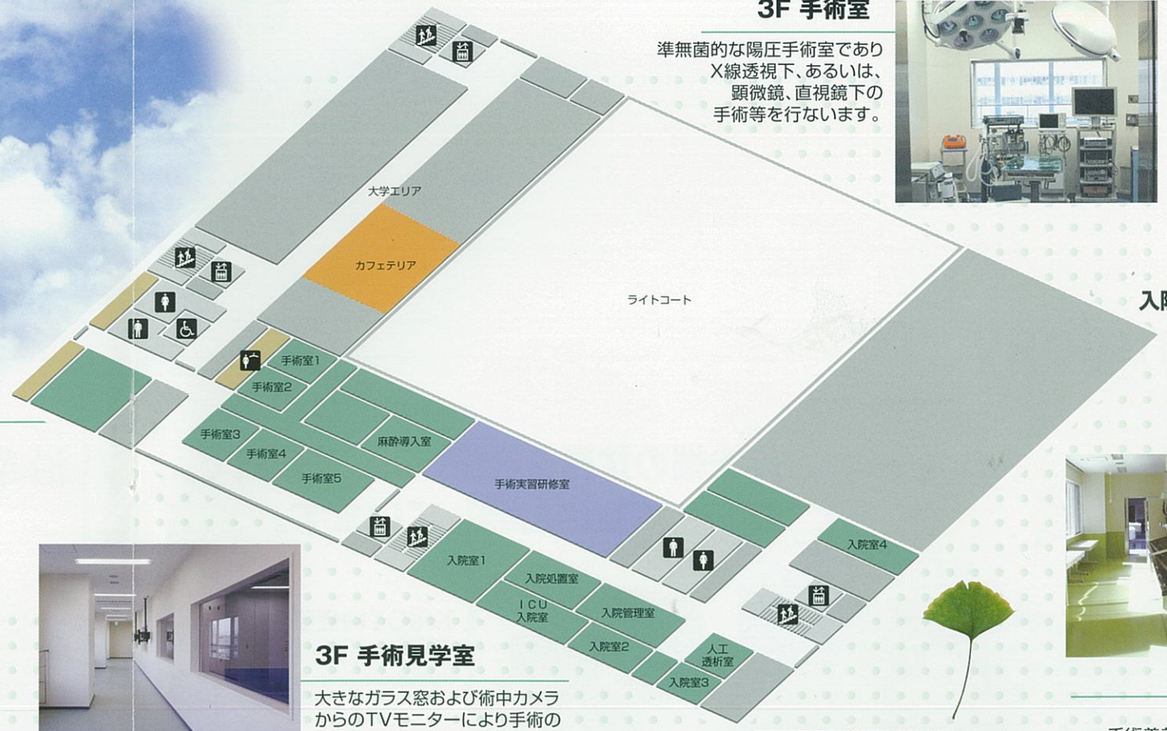


1F 感染症診療室

感染症の動物を隔離して診断治療を行ないます。

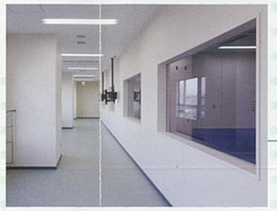
3F

手術室および入院室があります。



3F 手術室

準無菌的な陽圧手術室であり X線透視下、あるいは、顕微鏡、直視鏡下の手術等を行ないます。



3F 手術見学室

大きなガラス窓および術中カメラからのTVモニターにより手術の様子を見学できます。

3F 手術準備室

手術者の手指消毒・手術着着衣などを行います。

3F ICU入院室

手術、検査、ICU 入院、或いは、動物種類別の入院室があります。

2F 待合ロビーと薬局

診療を待って頂くロビーであり、薬をお渡しする薬局に隣接しています。

2F 超音波検査室

超音波検査装置を用いて、主に体内臓器を非侵襲的に検査します。

2F 診察室

初診および再診時にお話を伺う診察室です。

2F

薬室・処置室と各種の専門検査室があります。

Technology

最先端の技術を駆使した医療装置で、あらゆる病に対峙しています。

X線CT検査装置

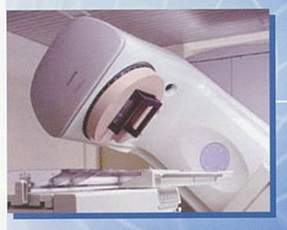
迅速な断層撮影並びに
3D画像等を描出して
体内の病変を検査します。

手術用X線透視装置

手術中にX線透視検査を行い、
確実な手術を可能にします。

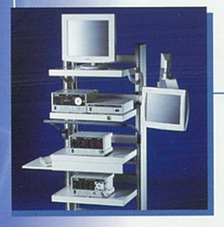
MRI検査装置

脳・脊髄等の神経系疾患の
診断が可能です。



リニアック放射線治療装置

より有効な放射線治療に使用します。



直視鏡装置

関節鏡および腹腔鏡
としての直視鏡下検査
および手術を行います。

Professional

生命の尊厳を大切にし、より高度な専門性で新しい治療の創造に努めています。

内科診療科　一般的内科疾患の診断・治療を行うとともに、特定疾患については、皮膚・免疫病外来などの特別専門外来で診療を行ないます。

外科診療科　一般的外科疾患の診断・治療を行うとともに、腫瘍・神経病・泌尿生殖器疾患などの特定疾患については特別専門外来を設置して診察を行ないます。

繁殖診療科　生殖器（卵巣、子宮、膣、精巣など）疾患の診断・治療、正常動物の避妊、交配と妊娠診断、精液検査などを行ないます。

放射線科　放射線感受性の強い、腫瘍性疾患に放射線治療を行ないます。

検査科　血液検査、尿検査および血清生化学検査などの臨床病理学的検査を行うとともに、病理組織検査および微生物学的検査を行ないます。

麻酔科　各種の検査および手術の際の、麻酔管理を安全に行うとともに、疼痛管理を行ないます。

中央手術部　手術を必要とする疾患の手術を行ないます。

入院管理科　夜間および休日の入院動物の管理を行ないます。

診療案内

●診療科により、一部診療日および時間が異なります。●診察には予約が必要です。事前に電話予約をお願いします。

診療時間

◆ 平日（月曜日～金曜日）
◆ 休診日：土・日曜日および祝日

午前診療	9:00 ～ 12:00（受付終了 11:30）
午後診療	1:00 ～ 5:00（受付終了 4:00）

面会時間

平日（月曜日～金曜日）	午後 1:00 ～ 午後 5:00
土・日曜日および祝日	午前 10:00 ～ 午後 5:00